

*日時・場所 5月21日(火) 9:30~12:00・緑区社協団体交流室1

*出席者(敬称略) 石橋、浅井、津田、金井、横崎、松田、藤井、山本(記)

◆提案と紹介の部

1.『グラグラハウス／バランス-テーブル』(新規)(金井)

屋根を支える柱をなくして、輪ゴムの力「引張力」(tension)のみの力で構成する。

米国構造建築家B. フラーが提唱し、応用と発展されつつある。試作品を紹介して、原理を説明した。

興味深いテーマであり、7月のテーマ検討会で全員で工作をすることになった。

2.『浮沈子』のバックスクリーンの提案(金井)

インクジェット用OHPフィルムに海中の写真を印刷して、浮沈子のボトルに貼り付ける。紙だと光が入らないので暗くなるがフィルムだと明るい。フィルムはボトルの下部 1/4 くらいに貼るのが良いのでは。

3.『テクテクザウルス』の代替スーツの提案(金井)

四角い紙のボディを省いてスーツを着せる構造。足の間隔(遊び)はゴム栓で行う。スーツは3本の竹ひごで固定するが、真ん中の竹ひごは不要ではとコメントあり。

4.『振り子／ゆりかご〜波』の部品統合の提案(金井)

ビー玉5球が左右に動く「ゆりかご」とビー玉6級が前後に揺れる「波」の部品を統合した。天井板に両方に対応した穴をじぜんに開けておく。会場でどちらかを選び工作し、自宅でもう一方を作れる。

5. ツーウェイお散歩カー(山本)

子供たちは動く工作を望んでいる。動く自動車が安価にできないか検討した。

コンパレータIC(比較器)を用いたライトレーサー。8の字の走路をセンサーでラインを検知して自動走行する。

同じ車体を「モーター付きスネーク」のリモコンでも動かせる。材料は約600円。



◆工作会の部

・「ポンポン船」

牛乳パックで船体を作る。アルミのパイプでできた蒸気発生器を船尾にとりつけエンジンにする。

アルミパイプの下の船底にアルミ箔を敷いて固形燃料を置き火をつける。今日は組み立てまで、試運転は各自自宅で行った。

◆次回の日程

*6月18日(火)9:30~11:30 緑区社協多目的研修室2

・電池B用「電子メロディー」準備会

持ち物:半田ごて(鏝台、木台なども):持っている人

ワイヤーストリッパー、ニッパー



お風呂場で試運転

近所の池で試運転

以上